



令和2年度地域の歴史文化を活かしたまちづくり事業助成金活用一覧

団体名	事業名	事業概要	事業の効果	事業費総額	補助金交付額
西浜谷自治会	長源寺大師堂鈴緒新設	<p>長源寺大師堂の鈴緒を更新。また、更新した鈴緒の公開と併せて長源寺大師堂についての講話を実施した。</p>  <p>地区住民に対する講話</p>	<p>鈴緒の更新を契機に地区住民の長源寺大師堂という貴重な文化財に対する関心が高まり、次世代に継承しなければいけないという意識の向上につながった。</p>	197 千円	169 千円
東岡屋自治会	地域文化財保護	<p>観音立像が納められている観音堂の屋根を改修。併せて観音堂祭礼についての講話を実施した。</p>  <p>観音堂についての講話</p>	<p>自治会員の地域文化財や伝統行事への関心が高まり、今後、文化財や伝統行事保護の意識向上が期待できる。また、広報紙を通じて文化財等の啓発を引き続き行っていく。</p>	1,236 千円	171 千円
小原自治会	多紀連山修験道の歴史的遺産を後世に伝承する事業	<p>県指定文化財である小原大日如来とそれを安置する大日堂を適切に管理するため、防災設備を整備した。また、整備に併せて小原大日堂及び小原の歴史学習会を開催した。</p>  <p>センサーコントロールボックス</p>	<p>防犯設備の整備により、貴重な文化財を適切に管理することができ、健全な状態で次世代に継承することができる。また、貴重な文化財を守っている姿勢を地域住民、特に子供たちに再認識してもらう絶好の機会となった。</p>	535 千円	171 千円
朽梨自治会	朽梨祭礼事業再活性化	<p>八朔祭りで着用する法被を新調した。8月31日の八朔祭りでは新調した法被を着用してお囃子披露を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により祭礼が中止となりお囃子の披露はできなかった。</p>  <p>新調した法被を披露</p>	<p>祭礼は中止となったが、法被を新調したことで地区住民だけでなく都会で暮らす子供たちの祭礼への参加意欲が高まることを期待できる。山車の引手や押手の参加人数が増加することで盛大に八朔祭りが開催され、祭礼の継承が可能となる。</p>	222 千円	171 千円

団体名	事業名	事業概要	事業の効果	事業費総額	補助金交付額
郡家自治会	郡家新宮神社鳥居の支柱交換	<p>倒壊の恐れがあり、危険な状態にある新宮神社の鳥居支柱を交換した。支柱の交換に併せて、地域住民に対し新宮古墳及び新宮神社について説明を行った。</p>  <p>地域住民への説明</p>	<p>新宮古墳や新宮神社を安全に見学できるようになった。また、地域の貴重な文化財を健全な形で次世代に継承することができる。さらに、地域の貴重な文化財である古墳や神社に関する話を聞くことで住民の理解が深まり、文化財継承の意識が高まった。</p>	407 千円	171 千円
大山宮天然物保存会	追手神社周辺の天然物保護育成事業	<p>天然記念物「千年モミ」周辺の環境整備と併せて「千年モミ」看板及び柵を設置した。また、地域の子供たちを対象に地域伝承講話を実施した。</p>  <p>地域伝承講話</p>	<p>天然記念物周辺の環境整備により、来訪者の増加が期待できる。また、看板設置により市内外に対し地域資源の魅力発信ができる。全ての世代が活動に参加することで天然記念物保護育成の意識が高まり、保護活動を続けていくことができる。</p>	103 千円	103 千円
小野原住吉神社神舞保存会	小野原住吉神社の神舞「蛙おどり」継承事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大により神舞「蛙おどり」の奉納が中止となったことから、小野原住吉神社勸請 700 年記念で奉納した「蛙おどり」を再編集した映像記録を作成し、各自治会に配付した。</p>  <p>自治会に配付されたDVD</p>	<p>映像記録を観ることにより、神舞「蛙おどり」の奉納が長年にわたり受け継がれ、地域に根付いた伝統文化であることを再認識できた。作成したDVDは今後広報活動に活用し、保存会の新規会員を増やしていきたい。</p>	30 千円	30 千円
福住中自治会	獅子王山の提灯修理	<p>市指定無形民俗文化財の住吉神社水無月祭りで使用する山車の提灯を修理した。併せて子供囃子教室の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。</p>  <p>修理後の提灯</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により山車の巡行は中止されたが、提灯の修理により、地域の貴重な文化財や祭礼文化の保存継承に対する意識が高まった。</p>	213 千円	154 千円

団体名	事業名	事業概要	事業の効果	事業費総額	補助金交付額
大湊自治会	刺繍幕「鶴丸」新調事業	<p>佐々婆神社の「はた祭り」で使用する山車の刺繍幕を新調した。修理後は刺繍幕のお披露目を開催し、担当者より修理内容について説明した。</p>  <p>刺繍幕のお披露目会</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により祭礼は中止されたが、山車の刺繍幕を新調してお披露目を開催したことで、地区住民の民俗文化への関心が高まった。祭礼は地域住民や帰省された方のコミュニケーションの場となることから、今後も祭礼の継承に取り組んでいく。</p>	473 千円	171 千円
多紀連山のクリンソウを守る会	多紀連山のクリンソウ自生地の保護	<p>多紀連山のクリンソウの保護、調査研究、広報活動、交流会等を行った。また、「丹波地域の植生とクリンソウ」と題し、外部講師による講演会を開催した。</p>  <p>パンフレット</p>	<p>自生地の保護活動によりクリンソウが自然の状態で守られている。また、広報活動により自然の素晴らしさや自然保護の大切さを多くの人に伝えることができた。クリンソウ保護のためにも地域と連携して活動を継続していく。</p>	106 千円	86 千円
丹波篠山ひなまつり実行委員会	丹波篠山の雛文化記録事業	<p>丹波篠山の雛文化を後世に伝承するため記録事業に取り組んだ。既に調査した内容を製本化するための編集作業を行った。表紙デザイン作成や構成作業を経て版下作成まで行った。</p>  <p>冊子の表紙デザイン</p>	<p>記録事業のための調査によって、どこに、どのような人形があるかのカルテ化と図録化ができ、丹波篠山の節句文化の後世への伝承がより確かなものになった。また、雛祭りはもとより、結婚儀礼の風俗風習も明確になった。今後は冊子を印刷して関係方面に広く配布し、雛文化の伝承に努める。</p>	198 千円	171 千円
黒田自治会	寸原の大ケヤキ樹勢回復作業	<p>県指定郷土記念物「寸原大ケヤキ」の枯死化が進んでいるため、樹木医の指導による樹勢回復作業に取り組んだ。併せてケヤキ周辺の環境美化作業を行った。</p>  <p>寸原の大ケヤキ</p>	<p>当初、地区の住民有志によって取り組まれていた寸原大ケヤキの樹勢回復作業を自治会として取り組むことにより、地域の貴重な記念物である大ケヤキの保護について意識が高まった。村人の生活を見守ってきたケヤキの樹勢回復に今後も自治会として取り組んでいく。</p>	171 千円	171 千円

団体名	事業名	事業概要	事業の効果	事業費 総額	補助金 交付額
呉服町自治会	呉服町鉾山（劔鉾山）車輪車軸修理事業	<p>市指定無形民俗文化財の春日神社祭礼で使用する鉾山の車輪及び車軸の修理を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により巡行は中止されたが、修理後、地区住民で鉾山の試験曳きと点検を実施した。 鉾山の試験曳き</p> 	<p>修理事業により、安全な鉾山の巡行が可能となった。また、鉾山の修理事業によって地域住民の文化財保護に対する理解が深まり、地域の絆を深めるとともに、文化財継承への意識が高まった。今後も鉾山を活かした呉服町づくり、子供からお年寄りまでが参加できる町おこしに取り組んでいく。</p>	286 千円	171 千円
川阪自治会	川阪 地藏堂の伝承の記録と住民向け解説ガイド作成	<p>言い伝えでしか残されていなかった地藏堂や神社に関する伝承・行事について調査を行い、調査記録を作成した。併せて地区の住民向けに調査した内容の解説冊子を作成した。</p> <p>お堂のお世話ガイド</p> 	<p>伝承や行事の記録は、地域に残る思い出や記憶を共有する機会となり、住民の歴史資産の保存・活用の意識が高まった。さらに、ガイドを作成したことで歴史資産の保存・活用方法を周知することができた。地域住民だけでなく、地域外の人々の参加も得ながら引き続き記録し、「歴史資産」の保存・活用を図る。</p>	40 千円	40 千円